

施無畏、木村盛和(福井県)合作、
高16.3cm
姫路市書写の里・美術工芸館所蔵



2019年

4月27日(土) ~ 6月2日(日)

福井県陶芸館 2階「企画展示室」

〒916-0273 福井県丹生郡越前町小曾原120-61 TEL:0778-32-2174

開館時間 9時から17時まで(最終入館は16時30分まで)

入館料 一般/800円(陶芸館常設展、古窯博物館関連展示・常設展を含む)

高校生以下・70歳以上/300円、未就学児/無料

身体障害者手帳等をお持ちの方と介護者1名は無料

主催 福井県陶芸館

後援 越前町、福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM福井、月刊ウララ、丹南ケーブルテレビ、たんなんFM79.1MHz

やきものの
— 没後20年清水公照の泥仏 —
どろぼとけ
さん



福井県陶芸館

FUKUI PREFECTURAL MUSEUM OF CERAMICS

人間国宝を含む 一流陶芸家と合作した 陶磁器製の仏像「泥仏」 66躯を展示

清水公照師(1911-1999)は奈良東大寺の大仏殿「昭和の大修理」の総指揮を執った高僧であり、数多くの著作と書画・陶芸などの作品が遺されています。

公照師没後20年の節目を迎えた本年に、陶磁器製の仏像「泥仏(どろほとけ)」に焦点をあてた展示を開催します。

公照師は子どもの粘土遊びに触発されて泥仏の制作を始めたとき、全国の窯元を訪問しては泥仏を制作し、時には人間国宝と合作することもありました。泥仏には各地のやきものの特色が反映されており、個性豊かな表情が魅力です。

本展示では、姫路市書写の里・美術工芸館の所蔵品を中心に、公照師が各地で合作した泥仏と、越前町での滞在を記録した絵日記を展示します。福井県陶芸館名誉館長(2000-2009)をつとめた木村盛和氏と合作した泥仏の里帰り展示も見どころです。



小仏、鈴木治(京都府)合作、高10.3cm



不動剣印、鈴木蔵(岐阜県)合作、高32.5cm



小仏、10代大樋長左衛門(陶治斎)(石川県)合作、高8.6cm



救世観音、藤原啓(岡山県)合作、高26.2cm



童子、三輪栄造(山口県)合作、高10.6cm

すべて姫路市書写の里・美術工芸館所蔵

【関連企画】

■ 学芸員によるギャラリートーク

2019年5月4日(土)、25日(土) 各日10時~、14時~

■ 1階ロビーにて清水公照師の映像上映(無料)



福井県陶芸館

FUKUI PREFECTURAL MUSEUM OF CERAMICS

〒916-0273 福井県丹生郡越前町小曾原120-61
TEL:0778-32-2174

関連展示 「越前の陶彫」

会期 2019年4月27日(土)~6月2日(日)

会場 福井県越前古窯博物館2階企画展示室

【交通のご案内】

バスでのアクセス

- JR武生駅より福鉄バス(武生-越前海岸線)
「かれい崎行」「陶芸村口」下車(所要時間約30分)
片道640円
- 福鉄線神明駅より福鉄バス(鯖江浦線)
「かれい崎行」「陶芸村口」下車(所要時間約30分)
片道710円
- 路線バスに関するお問い合わせ
福井鉄道株式会社 嶺北営業所(0778-21-0712)

お車の場合

- 武生IC(京都・名古屋方面)より(所要時間約30分)
- 鯖江IC(金沢方面)より(所要時間約30分)
- 敦賀IC(名神・舞若道)より305号線利用(所要時間約50分)
- 駐車場は越前陶芸村総合駐車場をご利用下さい
(収容台数:250台)

